

## 日 本 史 B

1 次の(1)～(5)の文章を読み、〔 ① 〕～〔 ⑩ 〕に最も適する語句を右ページの〔語 群〕から1つ選び、記号で答えなさい。

- (1) ペリー来航の前後から幕府や諸藩は欧米諸国の技術を受け入れて近代化をはかろうとした。例えば、1860(万延元)年の〔 ① 〕の批准書交換に際して、勝海舟ら海軍伝習を受けた乗組員が咸臨丸で太平洋を横断し、アメリカ合衆国から多くを学んだ。また、1869(明治2)年、政府は北方を開拓するため、蝦夷地を北海道と改称して〔 ② 〕をおき、クラークをまねいて1876(明治9)年に札幌農学校を開校した。
- (2) 日本とロシアの領土問題をめぐる交渉は1904(明治37)年初めに決裂し、同年2月、両国はたがいに宣戦を布告し、日露戦争が始まった。日本は、ロシアの満洲占領に反対するアメリカ・イギリス両国の経済的支援を得て、戦局を有利に展開した。両国ともに戦争継続が難しくなり、セオドア・ローズヴェルト米大統領の斡旋によって、1905(明治38)年9月、アメリカの〔 ③ 〕で日本全権小村寿太郎とロシア全権ウイッテは講和条約に調印した。その上で、アメリカと非公式に〔 ④ 〕を結び、日本の韓国保護国化を承認させた。
- (3) アメリカ合衆国は、第一次世界大戦後、1921(大正10)年に海軍軍縮と太平洋および極東問題を審議するために〔 ⑤ 〕を開催した。会議においては、米国や日本を含めた関連諸国のあいだで、太平洋諸島の現状維持と、太平洋問題に原因する紛争の話合いによる解決を決めた〔 ⑥ 〕が結ばれ、これにより日英同盟協約の廃棄が同意された。

(4) 満洲事変以降、日本とアメリカ合衆国は関係が悪化した。その後、日中戦争が開始され、その目的が日・満・華3国連帯による〔 ⑦ 〕建設にあることが近衛文麿によって声明されると、それをアメリカ合衆国は自らの東アジア政策への挑戦とみなした。そのためアメリカ合衆国は日本に対する経済的制裁を強める一方、交渉も継続した。しかし、1941(昭和16)年9月6日の御前会議において、交渉が成功しなければ対米開戦に踏みきるという帝国国策遂行要領を決定した。近衛内閣総辞職後も、陸相を兼任した〔 ⑧ 〕首相によって交渉は継続されたが、ハル＝ノートの拒絶によって、日本は米・英に対する開戦へと導かれた。

(5) 中国内戦で共産党の優勢が明らかになった1948(昭和23)年以降、アメリカ合衆国の対日占領政策は転換した。その後、朝鮮戦争において、日本の戦略的価値を再認識したアメリカは講和を急いだ。第3次〔 ⑨ 〕内閣は、独立・講和の時期をめぐる問題はアメリカ軍基地にあると考え、再軍備の負担を避けて経済復興に全力を注ぐためにも〔 ⑩ 〕との講和によって独立を回復し、施設提供の見返りに独立後の安全保障をアメリカ合衆国に依存する道を選択した。

〔語 群〕

- |                  |                |             |
|------------------|----------------|-------------|
| (ア) ロンドン会議       | (イ) 五稜郭        | (ウ) 吉田茂     |
| (エ) 日米修好通商条約     | (オ) 石井＝ランシング協定 |             |
| (カ) 西側諸国のみ       | (キ) 九カ国条約      | (ク) 開拓使     |
| (ケ) ワシントン会議      | (コ) 日米和親条約     | (サ) 四カ国条約   |
| (シ) 東条英機         | (ス) ポーツマス      | (セ) 東亜新秩序   |
| (ソ) ソ連・中国を含む全交戦国 |                | (タ) 桂＝タフト協定 |
| (チ) ハーグ          | (ツ) 鳩山一郎       | (テ) 米内光政    |
| (ト) 大東亜共栄圏       |                |             |

2

次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

694(持統8)年、わが国の政治的中枢は、ほぼ一世紀にわたって宮が置かれた飛鳥の地を離れ、その北隣にある平坦地へと移った。広範囲にわたる発掘調査が進み全容が知られつつある日本<sup>(a)</sup>で最初の本格的な都城とされる〔 ① 〕である。

また710(和銅3)年、都は奈良盆地北部のゆるやかな北高南低の地へと移った。中央を南北に走る大路の北端に位置し、都城の中核ともなった宮城と、大路によって東西へと分けられた京域<sup>(b)</sup>からなる律令体制定着期の都〔 ② 〕である。<sup>(c)</sup>

問1. 〔 ① 〕〔 ② 〕にはいずれも都城を備えた都の名称が入る。それぞれ漢字で正確に答えなさい。

問2. 下線部(a)について、(1)～(4)に答えなさい。

(1) この都の説明として誤っているものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 三輪、畝傍、天香具山で構成された、いわゆる「大和三山」に囲まれている。
- (イ) 発掘調査により、京域は一辺約5kmの正方形に近い形であることがわかった。
- (ウ) 同時代には「新益京」と呼ばれていたことが文献史料の中から確認される。
- (エ) 発掘調査により、天皇の住む宮城が京域のほぼ中央に配されることが知られた。

(2) この都の造営を始め、完成をまたずに亡くなったのは誰か。天皇としての名を漢字で正確に答えなさい。

(3) (2)の天皇が亡くなった後、この都を完成させた天皇が進めた施策として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 新たな身分秩序として、真人を最上位とした八階からなる姓を制定した。

(イ) 近江令の制定とともに庚午年籍を作成して、公民支配の基盤を整えた。

(ウ) 飛鳥浄御原令を施行して庚寅年籍を作成し、班田の着実な実施をめざした。

(エ) 鎮護国家の思想に基づいて、諸寺院の建築、盧舎那大仏の鑄造をおこなった。

(4) (2)と(3)で答えた二人の天皇の親族の説明として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) (2)と(3)の孫にあたる文武天皇は、藤原鎌足らとともに大宝律令の制定を進めた。

(イ) (3)の父である天智天皇は、即位前に乙巳の変および大化改新を主導した。

(ウ) (2)と(3)のひ孫である聖武天皇は、飢饉・疫病の原因を仏教流布に帰して、神道への復帰を唱えた。

(エ) (2)と(3)の子である草壁皇子は、皇位の継承を争った異母弟大津皇子に殺害された。

問3. 下線部(b)について、奈良時代前半に左京三条二坊に居を構えた有力貴族に関連して、(1)～(4)に答えなさい。

(1) 729(天平元)年、この人物は藤原氏と対立し、謀反の疑いをかけられて自殺に追い込まれた。この時の藤原氏を支えた四人の貴族の名として誤っているものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 藤原宇合 (イ) 藤原房前 (ウ) 藤原基経 (エ) 藤原麻呂



3

次の史料を読み、下記の問いに答えなさい。

【史料】

鎌倉元の如く柳営たるべきか、他所たるべきや否やの事

…就中、鎌倉郡は、文治に右幕下始めて武館を構へ、承久に〔 X 〕朝臣  
天下を并呑す。武家に於いては、尤も吉土と謂ふべきか。…但し、諸人若し  
遷移せんと欲せば、衆人の情に随ふべきか。

(中略)

以前十七箇条、大概斯くの如し。…遠くは延喜・天曆両聖の徳化を訪ひ、  
近くは〔 X 〕・泰時父子の行状を以て、近代の師となす。

問1. 【史料】は1336年に発せられた、ある人物の「政治方針」の一部を抜粋したものである。これに関連して、(1)～(2)に答えなさい。

(1) この政治方針を発した人物は誰か。人物名を漢字で正確に答えなさい。

(2) この【史料】は何と呼ばれるものか。正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 御成敗式目 (イ) 貞永式目 (ウ) 建武式目 (エ) 式目追加

問2. 下線部(a)の人物に関連深い出来事を以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 倶利伽羅峠の戦いに勝利し、源氏として初めて京都を支配した。
- (イ) 後三年合戦で清原清衡を支持するとともに、源氏の東国基盤を確立した。
- (ウ) 「寿永二年十月宣旨」により、東国の支配権を確立した。
- (エ) 「新皇」と称し、東国を支配していた平将門を討ち取り、名声を挙げた。

問3. 下線部(b)について、(1)～(2)に答えなさい。

(1) 【史料】中の〔 X 〕に最も適する人物は誰か。人物名を漢字で正確に答えなさい。

(2) 承久の乱で敗れ、隠岐に流された上皇は誰か。人物名を漢字で正確に答えなさい。

問 4. 【史料】前半部分の内容として正しい説明文を以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 鎌倉は縁起のよい所であるが、別所の希望が多数なら、それに随うべきだ。

(イ) 鎌倉は縁起のよい所である。別所の希望が多くても、それに随うべきではない。

(ウ) 鎌倉は縁起の悪い所である。別所の希望が多いなら、それに随うべきだ。

(エ) 鎌倉は縁起の悪い所であるが、別所の希望が少数なら、そのままの場所でよい。

問 5. 下線部(c)は「憲法十七条」を範にとったと言われている。この「憲法十七条」に関連する内容として正しいものを以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 藤原不比等により制定された。

(イ) 主として官吏の心構えを説いた。

(ウ) 初めて懲罰規定が明記された。

(エ) 密教の影響が強く現れている。

問 6. 下線部(d)について、(1)～(2)に答えなさい。

(1) 誰と誰の治世をこのように呼んだか。組み合わせとして正しいものを以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 醍醐天皇と村上天皇 (イ) 醍醐天皇と後村上天皇

(ウ) 後醍醐天皇と村上天皇 (エ) 後醍醐天皇と後村上天皇

(2) この治世の出来事として正しいものを以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 『新古今和歌集』の編纂 (イ) 弘仁格式の整備

(ウ) 記録荘園券契所の設置 (エ) 乾元大宝の铸造

問7. 下線部(e)について、(1)～(2)に答えなさい。

(1) 北条泰時は執権補佐のために新たな役職を設置し、北条時房を任命した。  
この新たに設置された役職を何というか。役職名を漢字で正確に答えなさい。

(2) 北条泰時の治世の出来事を以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 保元の乱    (イ) 引付衆の設置    (ウ) 和田合戦    (エ) 評定衆の設置



4

次の文章 A・B を読み、下記の問いに答えなさい。

A： 関東地方は現在、首都である東京が置かれていることもあり、日本の中心というイメージが強い。しかし、長い日本の歴史をながめると、かつては辺境地域の代表としてみなされていた。

9世紀末から10世紀にかけて地方政治は大きく変化した。その代表が武士団の形成である。とくに東国(関東地方)では、良馬を産したため機動力のある武士団の成長が著しかった。地方武士の実力を知った朝廷や貴族たちは、彼らを侍として奉仕させ、9世紀末に設けられた滝口の武者のように宮中の警備に用いたりした。

そのなかで、摂津に土着していた清和源氏の源満仲と、その子頼光・頼信兄弟は、摂関家への奉仕の見返りとしてその保護を受け、勢威を高めた。1028(長元元)年に、上総で平忠常の乱(a)がおこると、源頼信は房総半島に広がった乱を鎮圧して、源氏の東国進出のきっかけをつくった。

東国の武士団を結集し、鎌倉を根拠地として広く主従関係の確立につとめ、初めての武家政権を樹立したのは源頼朝(b)であった。対立する勢力を滅ぼし、1192(建久3)年、〔 ① 〕法皇の死後には、〔 ② 〕に任ぜられた。

しかし、頼朝の死後、若い頼家と実朝の時代になると、御家人中心の政治を求める動きが強まった。こうしたなかで、台頭してきたのが伊豆の在庁官人出身の北条時政である。北条氏の地位は執権と呼ばれて、子の義時に継承され、権力争いの末に北条氏が世襲するようになった。

問1. 下線部(a)について、この乱の直前、摂関家内部の争いを制し、30年にわたって朝廷で権勢をふるった人物が亡くなった。この人物について、(1)～(2)に答えなさい。

- (1) この人物が記した日記に関する説明とその名称の組み合わせとして正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 宮廷生活の体験を随筆風に記し、後年、国文学の傑作とされた『枕草子』。
  - (イ) 自身の栄華について「此の世をば我が世とぞ思ふ望月のかけたることも無しと思へば」という和歌に託したことが記録された『小右記』。
  - (ウ) 自身の栄華を歴史物語として描き、女性の書き手を模してかなで表記した『栄華物語』。
  - (エ) 朝廷での儀式・行事についての様子を詳細に記し、自筆のものが現存している『御堂関白記』。
- (2) この人物の名を漢字で正確に答えなさい。

問2. 下線部(b)の人物とその周辺について、(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 源頼朝は1180(治承4)年に挙兵すると、安徳天皇の外戚として権勢をふるう勢力と5年にわたって交戦した。この勢力の棟梁として君臨した人物が行ったこととして誤っているものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 摂津の大輪田泊を修築して、瀬戸内海航路の安全をはかり、宋商人の畿内への招来にもつとめて貿易を促進した。
  - (イ) この棟梁の武士団の一部を荘園や公領の現地支配者である地頭に任命し、畿内から瀬戸内海を経て九州までの西国一帯の武士を家人とすることに成功した。
  - (ウ) この棟梁の勢力の打倒をはかる一派を打倒し、当時の法皇を鳥羽殿へ幽閉し、関白以下多数の貴族を処罰し、官職を奪って国家機構をほとんど手中におさめ、政界の主導権を握った。
  - (エ) 諸国に守護をおき、荘園や公領には地頭を任命する権利や兵糧米を徴収する権利、諸国の国衙の実権を握る在庁官人を支配する権利を獲得した。

(2) この棟梁は、天皇を連れて都を一時遷都している。この都の名として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 長岡京 (イ) 平城京 (ウ) 福原京 (エ) 平安京

(3) この棟梁の名を漢字で正確に答えなさい。

問3. [ ① ]について、(1)～(2)に答えなさい。

(1) [ ① ]にあてはまる人名として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 後白河 (イ) 鳥羽 (ウ) 白河 (エ) 後鳥羽

(2) (1)の人物がみずから民間の流行歌謡である今様を学んで編んだ書物として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 『今昔物語集』 (イ) 『大鏡』 (ウ) 『平家物語』 (エ) 『梁塵秘抄』

問4. [ ② ]にあてはまる言葉として正しいものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 征夷大將軍 (イ) 右近衛大將 (ウ) 太政大臣 (エ) 摂政

B： 室町時代、関東地方は鎌倉公方の支配下に入った。鎌倉公方は、足利將軍家の一族が世襲し、関東8カ国と伊豆、甲斐を、のちには陸奥と出羽の2カ国も支配するようになる。しかし、ときには幕府と対立し、争うこともあった。

(c)  
応仁の乱以降は、関東でも対立と混乱が続き、その機に乗じて北条早雲が堀越公方を滅ぼして伊豆を奪い、相模に進出して小田原を本拠とした。その後、早雲の子孫たちは[ ③ ]に滅ぼされるまで、5代続く関東の代表的な戦国大名となった。

[ ③ ]の政権は、関ヶ原の戦いの覇者である徳川家康が1603(慶長8)年に[ ② ]の宣下を受けたことで、一大名としての地位へ移行してしまった。家康は江戸に幕府を開き、幕藩体制のもとで全国を支配した。江戸・京都・  
(d)

大坂をはじめとして、各地の城下町をつなぐ全国的な街道の網の目が完成した。こうして関東は、江戸幕府の時代に、流通機能の中心として形成されたことで、国家にとって必要不可欠な都市となった。

明治維新を経て、江戸幕府は滅亡し、明治政府が成立した。新政府は、1868(明治元)年7月に江戸を東京と改め、9月に年号を明治と改元して〔④〕の制を採用した。翌1869(明治2)年には京都から東京に首都を移した。

東京は以後、日本の首都として、そして、政治、経済の中心として繁栄することとなる。中央集権的な大都市の成立は、それ以外の地域を「地方」として見なす視点を作り出すこととなった。1888(明治21)年に市制・町村制が、1890(明治23)年には府県制・郡制が公布され、政府の強い統制のもとではあるが、地域の有力者を担い手とする地方自治制が制度的に確立した。

東京を中心とした都市部では、生活様式の近代化が進んだ。1880年代末には電灯が大都市の中心部で実用化されたり、1890年代には路面電車が京都で開通したりした。大正期に入るとさらに都市化は進んだが、関東大震災などの大災害の際には、肥大した都市機能によって、混乱を招いたりもした。<sup>(e)</sup>

戦後になると、太平洋側に製鉄所や石油化学コンビナートなどが建設され、いわゆる「太平洋ベルト地帯」が出現し、産業と人口の著しい集中をみた。政府は、1962(昭和37)年に新産業都市建設促進法を公布するとともに、全国総合開発計画を閣議決定し、産業と人口の大都市への集中を緩和し、地域間格差を是正しようとした。ただ、首都・東京においては、国際的な祭典などを行うための設備がある程度備わっていたこともあって、国家的イベントの会場となった。<sup>(f)</sup>

関東地方を歴史的に通覧すると、まず辺境から有力な地方へと移行した地域であることがわかる。そして、そこに首都機能が備わったことで、大都市圏、ベッドタウンとしての郊外、農村地域という三層構造への分化が進行した地域でもある。したがって、関東を客観的に眺めれば、都市化の問題が、いち早く表れた地域として考えることができるのではないだろうか。

問 5. 下線部(c)について、幕府権力に対し、鎌倉公方のみならず地方の守護大名が対立することができた背景の一つには、室町時代の守護の権限が鎌倉時代に比べ拡大したことが挙げられる。この拡大された権限として誤っているものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 軍備調達のために、守護に一国内の荘園や公領の年貢の半分を徴発する権限を認めた。
- (イ) 田地をめぐる紛争の際、自分の所有権を主張して稲を一方的に刈り取る実力行使を取り締まる権限を認めた。
- (ウ) 幕府の裁判の判決を強制執行する権限を認めた。
- (エ) 大犯三カ条から守護を解放し、国内の統治者としてのみふるまう権限を認めた。

問 6. [ ③ ]の人物について、(1)～(2)に答えなさい。

(1) この人物は、本能寺の変で織田信長父子を殺害した明智光秀を打倒すると、織田政権の実権を継承し、関白にまでのぼりつめた。そうして、天皇から日本全国の支配権をゆだねられたと称して、全国の戦国大名に停戦を命じた。この命令の名称として最も適切なものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 刀狩令
- (イ) バテレン追放令
- (ウ) 惣無事令
- (エ) 人掃令

(2) この人物の名を漢字で正確に答えなさい。

問 7. 下線部(d)についての以下の文章の中で、誤っている文言を下線(ア)～(イ)の中から2つ選び、記号で答えなさい。

各地の城下町をつなぐ全国的な街道の網の目として、三都を結ぶ東海道をはじめ、鎌倉道中・甲州道中・日光道中・奥州道中の五街道は、江戸を起点とする幹線道路として幕府から依頼された本陣に委嘱され、17世紀半ばからは道中奉行によって管理された。また、脇街道(脇往還)と呼ばれる主要な道

路が全国で整備された。これらの街道には多くの宿駅(ケ)がおかれ、また一里塚(コ)や橋・渡船場・関所(カ)などの施設が整えられた。

問 8. [ ④ ]について、明治政府は江戸期と異なり新たな元号の制度を取り入れることとなったが、[ ④ ]にあてはまる語句は何か。漢字 4 字で正確に答えなさい。

問 9. 下線部(e)について、大正期の都市化の進展の例として明白に誤っているものを以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 会社員・銀行員・公務員などの俸給生活者(サラリーマン)が大量に現れた。
- (イ) 日本放送協会(NHK)のテレビ放送はドラマやスポーツ中継で高い人気を博し、1936(昭和 11)年のベルリン・オリンピックでは水泳競技を中継し、人々を興奮させた。
- (ウ) タイピストや電話交換手など、仕事をもつ女性もみられるようになり、職業婦人と呼ばれた。
- (エ) 都心では丸の内ビルディングなど鉄筋コンクリート造のオフィスビルが出現し、郊外にのびる鉄道沿線には新中間層向けの文化住宅が建てられた。

問 10. 下線部(f)について、(1)～(2)に答えなさい。

- (1) 1964(昭和 39)年にはオリンピック東京大会が開かれることとなったが、この年に行われたこととして誤っているものを以下から 1 つ選び、記号で答えなさい。
  - (ア) IMF 8 条国に移行するとともに OECD (経済協力開発機構)に加盟し、為替と資本の自由化を実施した。
  - (イ) 東海道新幹線が開通して、高速輸送時代を迎えた。
  - (ウ) 日米安全保障条約の改定交渉をすすめ、日米相互協力及び安全保障条約が調印された。
  - (エ) 池田勇人首相が、健康問題を理由に退陣した。

(2) 池田内閣の後を受けた佐藤栄作内閣は、経済成長の順調な持続に支えられて7年半以上におよぶ長期政権となった。この政権下に起こった出来事として誤っているものを以下から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 日韓基本条約を結んで、1910(明治43)年の韓国併合以前に締結された条約および協定の無効を確認し、韓国政府を「朝鮮にある唯一の合法的な政府」と認めた。

(イ) 「(核兵器を)もたず、つくらず、もち込ませず」の非核三原則を掲げた。

(ウ) 小笠原諸島の返還を実現し、翌年の日米首脳会議は「核抜き」の沖縄返還で合意した。

(エ) 日中共同声明を発表し、日中国交正常化を実現した。